

(様式第2号)

地域振興推進費事業計画・自己評価書 (実績)

令和2年1月6日
長野地域振興局

提出区分	実績				
整理番号	16	課題区分	C		
実施機関	長野地域振興局環境課			担当課	所属 長野地域振興局環境課
事業名	広域自然観光推進費(自然公園みちしるべ)			電話	026-234-9590
				E-mail	nagachi-kankyo@pref.nagano.lg.jp
事業概要	目的 (目指す姿)	自然公園に設置されている案内看板は観光客が訪れる際に重要なものであるが、過去に県(旧地方事務所)が設置したままで老朽化したものがあるため、現状に即した内容(英語併記によるインバウンド対応含む)に更新することにより、公園の景観保全及び観光客の利便性向上を推進する。			
	現状と課題	県(旧地方事務所のうち環境課以外)が自然公園内に設置した看板で、補助制度終了などにより予算措置ができなく、老朽化したまま更新されないものがあり、自然公園・県の観光イメージダウンになりかねない状況である。 また、日本語表記だけで外国人への配慮に欠けている。			
	内容 (変更後の内容)	自然公園利用の観点から必要性のある看板の更新・改修を行い、市町村の協力を得て管理する。			
	事業期間	令和元年7月		～	令和2年3月
	成果目標 (成果指標)	・自然公園内であることの認知度向上 ・観光客の利便性向上			
事業費	(単位:円)				
	事業を構成する細事業名等	実施内容	実績	備考	
	広域自然観光推進事業	自然公園内案内看板の更新	92,400		
合計		92,400			
事業実績・成果	事業実績	事業の成果		評価	
	老朽化により読み取りづらくなっていた既存看板の案内図を更新するとともに、国立公園の名称やマナーについて英語も用い追加し、作製した。当初は10月末までに設置する予定だったが、10月12日の台風19号の影響により米子大瀑布へのアクセス道路が通行止めになり年度内の設置が不可能になったことから、来年度以降のできるだけ早い時期に設置を行う。 また、用地の使用について、権原を明確にした。	作製した板面は、国立公園であることや登山者の安全やマナーについて、外国人を含めた公園利用者に分かり易く伝わる内容となった。 米子大瀑布へのアクセスが可能になるタイミングに合わせて看板をリニューアルすることにより、復旧後の米子大瀑布を訪れる観光客・登山者の安全確保やインバウンドの増加につなげる。		○ 期待以上 ○ 期待どおり ● やや下回る ○ 期待以下	
今後の方向性	長野地域には複数の国立公園など自然公園が多数ある。広域観光につながるよう聖山高原県立公園や妙高戸隠連山国立公園でも市町村からの要望を受け、更新・改修を検討していく。				